

一月誕生会

荒木 榮子 様 八十九歳

北村 清子 様 九十六歳

根本 豊子 様 九十二歳

畑 癸枝子 様 八十六歳

増田 敏子 様 八十一歳

谷貝 正子 様 七十三歳

*今月の誕生会の写真は、来月掲載致します。



お誕生日おめでとうございます。

クリスマス会

昨年十二月二十三日に各階でクリスマス会を行いました。例年の様に外部の方をお呼びし演奏など楽しんでもらうのは難しい状況でしたが、各階にサンタクロース、トナカイに扮した職員がクリスマスプレゼントを配って周りました。サンタクロースやトナカイの姿を見るとみなさん笑顔で迎えて下さいました。プレゼントをお渡しすると「貰った。いいの」大変喜ばれていました。



主任挨拶

このような状況ではございますが、ご利用者様の命を第一に考え、職員一丸となって最大限の努力をさせて頂いております。昨年より感染拡大予防の為面会制限を行っており、ご家族様のご協力感謝しております。面会制限でご家族様が来苑出来ない分少しでも日々笑顔で過ごして頂けるよう職員一同関わっております。まだ終息の目途はみえない所ではございますが、引き続き感染症対策に細心の注意を払いながらご理解ご協力のほど、重ねてお願い申し上げます。

節分について

今年の節分は、何月何日かご存知ですか？豆まきが行われる「節分」は例年、二月三日ですが、暦のずれの影響で一日早まり、百二十四年ぶりに二月二日となる珍しい年になるそうです。「節分」は「立春」の前日とされていますが、国立天文台暦計算室によりますと、暦のずれの影響で「立春」が二月三日で、「節分」が二月二日になるということです。鬼は架空の生き物ですが、さまざまな説や言い伝えがあり、昔から目に見えない恐ろしいこと、病気や飢餓、災害などは鬼の仕事とされているそうです。節分に行く豆まきは、季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、それを追い払う儀式だそうです。節分の鬼の様に現状が少しでも早く終息して欲しいと願っています。

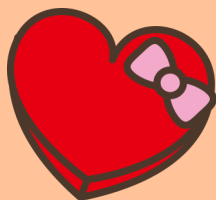
今年は二月二日が節分だよ。



2月

2月の予定
節分 2月2日
理髪 2月15日
2月16日
誕生会 2月17日

2月誕生会は、面会制限がある為、ご入居者、職員のみで行います。



あとがき

最近春めいた日から真冬の寒さに変化する日が多くなります。寒さだけでなく乾燥していることもあり体調の崩しやすい時期です。今一度体調管理、手洗い、うがい、消毒、水分の摂取を忘れずに行っていきましょう。

広報委員 安藤 哲平



新年祝賀会



今年もアコモードでも新年祝賀会を行いました。
海老原施設より新年の挨拶を行いました。
おせち料理は、例年と同様海老の尾頭付きや合鴨の
コースやほたてなどができました。
おせちの中身を紹介した際「海老が好き」「くわいが
好き」など教えて下さいました。



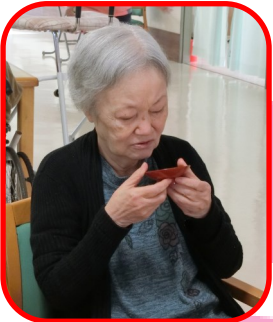
アコモードの
おせち料理です。

黒豆は「マメに働く」という言葉とかけて、
まめに元気で長生きで
きるようお願いが込めら
れます。

くわいは、お正月を逃せばなかなか
食する機会のない珍しい野菜です。
また、空に向かってまっすぐ伸びた
芽を出すくわいの姿を、出世する人
間の姿に重ね合わせ「立身出世」の
象徴とも考えられています。

書物や学問の象徴であり、文化の発展を
願う心が込められる「巻き物」。なかでも
昆布巻きは「よろこぶ」という言葉とかけ
ています。

一日、二日とお屠蘇を各階で
楽しんで頂きました。杯に注が
れた御神酒を存分に楽しまれる
方、匂いだけを楽しめる方、
がいらいしやいました。「おい
しい」「辛い」「にがい」など
様々な反応をみせて下さいまし
た。匂いだけを楽しまれていた
方は、「縁起物だから」と口を
つける仕草をされていました。



一月六日には、おみくじを引きました。
神主姿の山田職員と巫女姿の門脇職員、柴田職員
のが登場すると皆さんいつもと違う雰囲気職員を
見て喜ばれていました。
大吉、中吉、小吉、吉とそれぞれ引かれたおみくじ
を見て一喜一憂されていました。



丑年は、先を急がず一
歩一歩着実に物事を進め
ることが大切な年と言わ
れているそうです。
大変な農作業をしつか
り手伝わてくれる働きぶ
りから、丑年は「耐え
る」、「これから発展す
る前触れ・芽が出る」と
いうような年になると言
われています。更に今年
は辛丑だそうでこの中に
は、「辛」は思い悩みなが
ら、ゆつくりと衰退し
ていくことや、痛みを伴
う幕引きを意味もあるそ
うです。コロナウイル
スが昨年より徐々に広
がっておりますが、アコ
モードでも換気、消毒な
どご利用者様の体調管理
に努めています。これか
ら良い方向に発展し収束
に向かう事を願っていま
す。

2021

